

タイトル **ロ之津歴史民俗資料館企画展Ⅱ
「遊ぶ冬 籠る冬」**

寒い冬、みなさんはどう過ごしますか？本企画展では昔の冬の過ごし方を紹介します。

【遊ぶ冬】

ゲームやスマホがない時代、正月の遊びといえば、羽子板や独楽のように外で遊ぶものや双六、お手玉のように家で遊ぶものがありました。そんな「遊び」には歴史があり、無病息災を祈るものもありました。昔懐かしの遊びを展示します。

【籠る冬】

現在でも暖を取る道具としてこたつや湯たんぽ、カイロを使っています。古くは室町時代から使われていたものもありました。形や材質が違っていても私たちの先祖が伝えてきたものです。現代まで使われる冬の道具を展示します。

記

- 開催期間 令和2年12月22日（火）～令和3年2月7日（日）
 - ・開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時半まで）
 - ・休館日 毎週月曜日、年末年始（12月29日（火）～1月3日（日））
 - 会場 ロ之津歴史民俗資料館（ロ之津港ターミナルビル2階）
 - 料金 一般200円、高校生150円、小・中学生100円
- ※常設展も観覧できます。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限を行う場合があります。



担当部署	教育委員会 文化財課	担当者	中山 和子
直通	0957-73-6705	E mail	bunkazai@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			